## 『MRI 検査で事故を起こさないための基礎知識と対策』

NPO 法人日本磁気共鳴専門技術者認定機構

医療安全とは、「患者を守る」「技師を守る」「装置を守る」ことです。そのために、異常行動を起こさない対策を施す「予防」、異常を予測する「予測」、異常を早く見つける「発見」、異常に迅速に対応する「対処」が大切だとされています。MRI 検査においても、「吸引」「発熱」によって患者に傷害を与えることがあってはなりません。どのような素材がどのように影響を受けるのかを理論的に理解していることが適切な対応につながります。

本セミナーでは、多くの事例に基づいて実践的な知識と技術を提供することを目的に開催いたします。多くの方に受講いただき、安全な MRI 検査に生かしていただければ幸いです。なお構成 7 団体に所属されていなくても、どなたでも同額で受講していただけます。

記

- 1. 期 日:2017年12月3日(日)9:40~18:00 受付開始9:20
- 2. 場 所:首都大学東京荒川キャンパス図書館棟 2 階講義室 1 (東京都荒川区東尾久 7-20-10) JR 日暮里・舎人ライナー「熊野前」or 都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩 3 分
- 3. 定 員:一般 50名(先着順)希望者多数の場合は1施設1人にさせていただく場合があります 更新者 30名(先着順) < <u>更新者も全プログラムを受講してください</u>>

対象:第8回認定者(LSMR0408)~第10回認定者(LSMR0630) 第3回認定者(LSMR0075)~第5回認定者(LSMR0284)

- 4. 受講費:3000円(当日徴収),更新者は無料(更新費用に含む)
- 5. 受講資格:なし(構成7団体に所属されていなくても受講していただけます)
- 6. 申 込 先:高橋 光幸(横浜栄共済病院) E-mail: mitsumri@kanagawa.email.ne.jp 申込期間: 2017 年 10 月 23 日 (月) ~ 11 月 20 日 (月)

## [受講希望申込メールへの記載事項]

- ①氏名,②氏名フリカナ,③施設名,④所属,⑤施設郵便番号,⑥施設住所,
- ⑦連絡先電話番号,⑧E-mail アドレス,⑨更新者は認定者番号を記載していただき高橋まで E-mail にて申し込んでください。申し込み後、1 週間経っても返事がない場合は、再度 mitsumri@kanagawa.email.ne.jp にメールをください。更新者の方は、当日に<u>更新のための個人票を必ずご持参ください</u>。
  - ※ 申込開始期日をご確認ください

## セミナープログラム(予定)

受付開始 9:20

<開講式・オリエンテーション> 9:45~9:50

1) 9:50~10:20 講義[1] 基本的な医療安全対策

虎の門病院分院 高橋 順士

2) 10:20~10:50 講義 [2] 強磁性体の持込み

北里大学病院 秦 博文

3) 11:00~11:30 講義[3] 体内装着品への対応

長野市民病院 小林 昌樹

4) 11:30~12:00 講義 [4] 操作モードについて (SAR, dB/dt, slew rate)

東京女子医科大学東医療センター 小島 慎也

<昼食>12:00~12:50

5) 12:50~13:20 講義 [5] 化粧に関しての対応と考え方

JCHO 仙台病院 伊藤由紀子

6) 13:20~13:50 講義 [6] 貼付剤の対応と注意点

栗原中央総合病院 吉田 礼

7) 14:00~14:30 講義 [7] 条件付き MRI 対応医療機器について

山形県立新庄病院 蛸井 邦宏

8) 14:30~15:00 講義 [8] 体外装着品への対応

東千葉メディカルセンター 坂井 上之

- 9) 15:10~16:20 ハンズオンセミナー (グループ 1) Image J を使った T<sub>2</sub> MAP の作成 首都大学東京 沼野智一、横浜栄共済病院 高橋 光幸
- 9-2) 15:50~16:20 講義 [10] 事故を起こさない環境と MRI 安全管理教育を考える <グループ 2> 高清会 高井病院 土`井 司
- 10) 16:30~17:40 ハンズオンセミナー (グループ 2) Image J を使った T<sub>2</sub> MAP の作成 北里大学病院 秦 博文、小見 正太郎
- 10-1) 16:30~17:10 講義 [9] 安全講習 MR 装置の安全管理(法令に基づく安全管理技術) <グループ 1> GE ヘルスケアジャパン株式会社(JIRA 標準化委員) 清水 徹

<閉講式> 17:45~17:50